

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026年3月12日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2026年1月27日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
留学先大学について	
留学先国	デンマーク
留学先大学	コペンハーゲン大学(日本語名) University of Copenhagen(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 / 英語
留学期間	2025年8月～2026年1月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 人文学部 現地言語での名称: Faculty of Humanities <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 2 学期: 9月上旬～12月中旬 3 学期: 4 学期:
学生数	約3万7000人
創立年	1479年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (クローネ) (1 現地通貨 = 25 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	協定校交換留学のためなし
宿舍費	30546	約 750000 円	一部デポジット 20 万円ほどあり
食費	12219	約 300000 円	
図書費		0 円	授業で使う教材はオンラインでダウンロード可能
学用品費		0 円	
携帯・インターネット費		18000 円	Ubiqui という E-sim
現地交通費		円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		0 円	
旅費(留学中)		500000 円	
被服費		10000 円	
医療費		0 円	
保険費		66730 円	形態: 海外旅行保険(学校指定)
渡航旅費		248990 円	
ビザ申請費		5000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	42765DKK (=1049994 円)	848720 円	
総計(A+B) ※円		1898714 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。
(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: _____)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: _____)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

TSS 海外危機管理サポートデスク

明治大学から案内があったもので、公式 LINE を追加し、情報を手に入れた。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

一度寮の Wi-Fi ルーターが一斉に変わったのでその際に繋がらないことはあった。フラットメイトに助けをもらい、すぐ繋がれた。大学や公共の図書館は Wi-Fi が完備されている。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードのみ使った。2 枚持って行った。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

アジアンスーパーがあるため、大抵の日本食はそこで調達できる。しかし、値段は高いため、フリーズドライのスープ・味噌汁、和風パスタソースは自炊が面倒な時に助けられた。洗濯ネット、洗濯ばさみもあると良い。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
22.5(ECTS)単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
DCC Course in Danish Culture 1		デンマーク文化
科目設置学部・研究科	人文学部	
履修期間	9月～12月	
単位数	7.5ECTS	
本学での単位認定状況	申請中 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義、Excursion あり(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に120分が1回	
担当教授		
授業内容	歴史、音楽、映画、ファッション、建築、ジェンダー論などデンマークの歴史や文化を総合的に学べる講義だった。	
試験・課題等	ほぼ毎回の出席が必要	
感想を自由記入	この講義のおかげで、デンマークがどのような国か、どのように成り立ってきたか概要がわかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Danish Architecture and Urban Design	デンマーク建築と都市デザイン
科目設置学部・研究科	人文学部
履修期間	9月～12月
単位数	15ECTS
本学での単位認定状況	申請中 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、Excursion あり(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Andreas Hammershoj
授業内容	デンマーク建築や、都市の変遷についての歴史、都市のデザイン構成のされ方など
試験・課題等	中間レポート(3枚ほど)、期末レポート (12枚ほど)
感想を自由記入	内容が大変興味深かった。Excursionでは、スウェーデンに行く機会もある。生徒は講義中に自由に発言でき、たまにあてられる。スタイルで先生も温厚で優しかった。中間レポートの内容は、期末レポートのための下書き(研究方法や構成など)の提出だった。それをもとに、期末レポートに取り組んだ。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

就職活動と留学の時期がかぶっている場合は、留学前からある程度就活に時間を使っておけると良いと思う(自己分析や WEB テストの勉強・本の購入等)。私は、留学前に一度大学のキャリアセンターに相談をしに行った。留学期間にもよるが、私の友達でも現地で授業とオンラインでの就活を頑張って両立している人は何人もいた。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	IELTS 勉強&受験
	10月～12月	学内選考 & 合格通知
留学開始年	1月～3月	コペンハーゲン大学出願
	4月～7月	寮探し、契約、ビザ取得、航空券手配、パッキングなど
	8月～9月	渡航 プレセメスター参加&秋学期開始
	10月～12月	秋学期～最終課題
留学/帰国年	1月～3月	帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私が留学先にデンマーク・コペンハーゲン大学を選んだ理由は大きく3つありました。1つ目は、1年次に国際日本学部の「ヨーロッパ政治経済論」を履修し、社会福祉の充実や幸福度の高さから北欧自体に興味を持ち、自分の目でこの社会を見てみたいと思ったからです。2つ目は、国としての英語力の高さです。公用語はデンマーク語ですが、大学での授業や、そのほかで出会った友達はみんな英語が本当に流暢です。デンマーク人だけでなく様々な国の友達と英語でしゃべり、互いの国のことも理解するという経験は貴重だったし、英語力をあげるといってもとてもいい環境だったと思います。3つ目は、治安の良さです。夜遅く出歩いても、比較的安全で、道も綺麗で整備されています。

このような理由から留学にきて、そしてデンマークを選んで本当に良かったと思います。たった半年という短い期間ではなく、1年、またそれ以上身を置きたかったくらいです。一番の理由は、沢山の素敵な人々と出会えたからです。デンマーク、フランス、ポーランド、韓国、台湾、ドイツ、オランダ、オーストラリア、アメリカなど様々な国の友達と出会って、一緒に夜ご飯を作って食べたり、パーティーをしたり、旅行に行ったり、忘れられない思い出ばかりです。私の英語力の未熟さから、最初は緊張したり、疲れたり、もどかしかったりといった苦労はありました。しかし、完璧じゃなくても伝えようとするだけで何らかの形で伝わったり耳を傾けてくれて次第に仲良くなれました。今後の人生で、それぞれの国を訪れたい、日本にも遊びに行くと言ってお別れをしたときはすごく悲しかった半面、ここまで仲良くなれたことに幸せでもありました。

また、環境の変化が自分にもたらす影響も大いにあったと思います。ずっと日本で慣れ親しんだ環境から出て他の国に滞在すると、旅行とはまた違った海外に「住む」という感覚も知りました。日常の買い物や通学路、都市の街並みも新鮮な学びだし、日本と比べたデンマークの良さ、また逆に日本の良さにも気づきます。そして、私は21年間一人暮らしをしたことがなかったため、生活の中で自分のこと(洗濯や料理、掃除など)を当たり前ながら一人でやるということに、家族のありがたみもとても感じました。

留学に行こうとしている学生へ。偉そうなことは言えませんが、もし少しでも興味があって挑戦したい気持ちがあるなら、大学生の間に絶対に挑戦してみるべきだと思います。もちろん、資金面、言語面、孤独感などの壁もあります。そして、それらを一人だけで対処することも難しいです。私も実際出国前は不安だらけでした。しかし、いざ飛び出してみると不安は慣れへと変わり、経験となり、留学中の全てのことは何かしらの形で今後の財産となると思います。そして、その経験をさせてくれた家族や周囲の人、友達や大学の職員さんに本当に感謝をしています。